

7 がっひかりごう

令和 5 年 7 月 1 日 輝 保 育 園

暑さも日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているようです。子ども達は、水遊びやプール活動を楽しみにしています。水の冷たさや心地よさを感じ活動を楽しみながら、同時に、水に伴う危険や約束事があることも知らせていきます。暑さやプール、水遊びで疲れやすくなります。健康管理をよろしく願います。



【 保 育 参 観 】

小さいながらも社会性が育ち、家庭では見られない一面を発見できるのも保育参観です。

今月、2 才児からのスタートです。

参観を通じて育ちの確認や喜びをご家庭と共通理解できる良い機会と考えています。

★ プール遊び ★

今月から、本格的にプールが始まります。

楽しいプール遊びも、カード忘れ、記入もれ、日付を間違えて記入する、等の不備があると、元気でプール遊びが出来ません。

毎日、お子さんの健康状態を確認し、カードに記入して持たせて下さい。



= 7 月の行事予定 =

6 日 (木) 避難訓練

21 日 (金) 誕生会・身体測定

《 《 お願い 》 》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション (ほめ方)

1. ほめることの意義

人は誰でもほめられるとうれしいものです。子どもの場合は特にそうです。

そして、そのうれしいという気持ちは、心を和ませ、子どもの自尊感情や前向きに取り組もうとする意欲を高め、自らを向上させようとする力になります。

自尊感情が高い子どもたちの場合、ほめられたことの「ある」子の割合がよく、「時々」を合わせて 95.0 % にも達しています。

このように、ほめることには子どもの自尊感情を高めるうえで大きな効果があるのです。

ところが、日本の場合、大人はほめることには消極的です。

ほめるよりもむしろ欠点や直したいところに目を向け、叱ったり、注意して育てようとする傾向が強くあります。

良くないことをすれば、叱るのは当然ですが、それだけだと子どもたちの心を萎縮させてしまうばかりになりかねません。

ぜひ、日常生活の中に子どもの良さを見つけ、「ほめる」割合を増やして子どもを育てていきましょう。

「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

= ナース・レポート =

いろんな感染症が同時に流行、子どもの「風邪」が急増 コロナ 5 類以降に変化 !!

夏風邪の中のヘルパンギーナであるとか、RS ウイルス、溶連菌、アデノウイルス、コロナも結構増えてきていますし、インフルエンザもごくたまに確認されています。

普段は同時にこれだけのウイルスとか感染症が流行ってるとはあんまり経験がないぐらいに感染症が同時に流行ってます。

発熱などの症状がでるヘルパンギーナや RS ウイルスの進行状況について、福岡県内では 4 月はほぼ横ばいでしたが、「新型コロナ」が 5 類に移行したあとの推移を見てみると、それぞれ 3 倍近く「急増」しています。

せき小児科・アレルギー科クリニック
関 真人 院長
6/16 TNC テレビ西日本より抜粋

連日、感染症のニュースが取り上げられており、流行している感染症の種類は違いますが、国の警報基準値を超え警報が発令されている地域も見受けられます。

感染症の多くは飛沫・接触感染です。

感染対策の基本は「手洗い」と「マスク着用を含む咳エチケット」です。

保育園内で感染拡大を招かないためにも、咳などの症状が続く場合は、呼吸器症状が落ち着くまでご家庭にて様子を見ていただくようお願いいたします。

こども の ようす

たんぽぽぐみ
0 才児



すっかり保育園にも慣れ、保育士の顔を覚えてくれたり、お友だちの存在に気づき始めた A チーム。 それと同時に腕や手先が発達し、腕が伸び手先で掴む仕草が増えました。お友だちが傍に来ると、自然と顔や体に手が伸びます。そのまま顔や体、髪を触ったり、掴もうとすることもよく見られる光景です。近く知っている顔があり、嬉しい表情と声で気持ちを存分に表現します。顔をよく見ると目や口が動き、様々な物に興味を示す時期の子は思いのままに手を伸ばし触ってみようとしています。「お目目だね」、「お口だよ」と発見に共感し「それは痛いな」と他児の気持ちを伝え、関りを学んでいる子どもたちです。このような時期です。自他ともに気付付ける可能性がありますので、ご家庭では爪を短く切って頂くようご協力をお願いします。

たんぽぽぐみ
1 才児



体がよく動くようになった 1 才児の子どもたちは、室内遊びの日も体を動かしたくて仕方ないようです。じっとはしてられません。風船、ボール、ジャンピングマット、大型ブロック等、体を動かして遊べる遊びとお絵描き、シール貼り、ままごと、絵本等、座って遊ぶ遊びを準備し、どちらの活動も楽しめるようになっています。友だちにも少しずつ興味が出てきて、いつも一緒にいる仲間が来ると喜んだり、くっついて遊んだりしています。しかしまだ、関わり方が分からず、トラブルになることもあります。保育者は近くで見守り、必要に応じて、互いの思いを代弁するなどしながら、関わり方を知らせています。今月からは、水遊びが始まります。体調や皮膚状態に気を付け、水遊びを楽しみたいと考えています。カードの記入、準備等よろしく願います。

すみれぐみ
2 才児



蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。6 月は色水遊びを楽しみました。色とりどりの水を見て「わあ !」、「きれいね !」と歓声をあげていました。初めは、水の心地良さを楽しんでいましたが、色を混ぜ合わせると、様々な色に変化することが分かり、それぞれが思い思いの色を作り始めました。また、色水をジュースやアイスに見立て、友だちや保育士とのやり取りも楽しむ姿が見られました。7 月からはプールも始まります。プールに入ることを子どもたちも楽しんでいます。プール活動を通し、水の心地良さを感じながら、夏ならではの遊びを楽しみます。そして、約束を守り、安全に楽しく遊ぶことを学んでいきます。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



絵カードを使ったカルタ遊びが人気です。遊びを通して反射神経が鍛えられ、集中力が高まっています。最近では、読み手が 2 つの絵カードを同時に読むという工夫を取り入れ始め、遊びを展開する力を発揮しています。取り手がカードを見つけられずにいると、読み手が「ここよ」と指さして教えています。年少児さんらしく微笑ましい光景です。ルールを共有し仲良く遊ぶ姿に友達関係の深まりを感じ嬉しく思います。今月から条件の整う日にはプール活動を実施します。楽しいだけでなく命に関わるリスクを伴うため、約束(友達の体の上にはのらない、プールの淵から身を乗り出さない、階段から飛びこまないなど)を守って行動できない場合は、安全確保のため一時的に参加中止の対応を取ることもあります。クラスみんなで安全に気を付け、夏を楽しんでいきます。

ばらぐみ
4 才児



給食の時間に姿勢を正して食べることを頑張っています。背中を伸ばし、膝を閉じて、お皿を持って食べることで、食べこぼしを減らすことにもつながります。「背中が伸びていてすてきだね」などの言葉かけをすると正しい姿勢を意識する姿も見られますが、維持することは難しく、まだ定着していない姿が多く目立ちます。今後も、正しい姿勢の習得を目指していきます。暑い日が続いています。水分補給の大切さや汗の役割など、子どもたちとの話題に出しながら関心を広げ、暑い日の過ごし方を学んでいます。汗をかいたら着替える、水分補給をするなど、自分で考えたり友達どうして声を掛け合ったりする姿も見られます。今後も継続できるよう関わり、健康的な過ごし方を身に付けていきます。引き続き水筒やフェイスタオル、着替えの準備をお願いします。

ひまわりぐみ
5 才児



6 月は鼓隊に取り組み始めました。まずは果物や野菜の名前でリズムを覚え、音楽に合わせて膝を叩いて覚えました。これからは友だちや音楽に合わせて楽器を叩いていきます。また、年長児の大事な役割の一つが誕生会の司会と出し物をする事です。出し物は何を歌うかグループで話し合い、決まったらみんなの前で発表して人気だった 2 曲を歌います。「今日、司会の練習する ?」などと言って緊張しながらも張り切っています。3、4 才児や保育者の前に立って歌を披露することに恥ずかしさもありますが、とても意欲的で年長児らしい姿が見られます。これからプール活動が始まります。挑戦したり、頑張りを認められたりすることで自信に繋がる大事な活動です。プールでの約束を理由も含めてしっかり理解し、楽しく安全に活動できるようにしていきます。